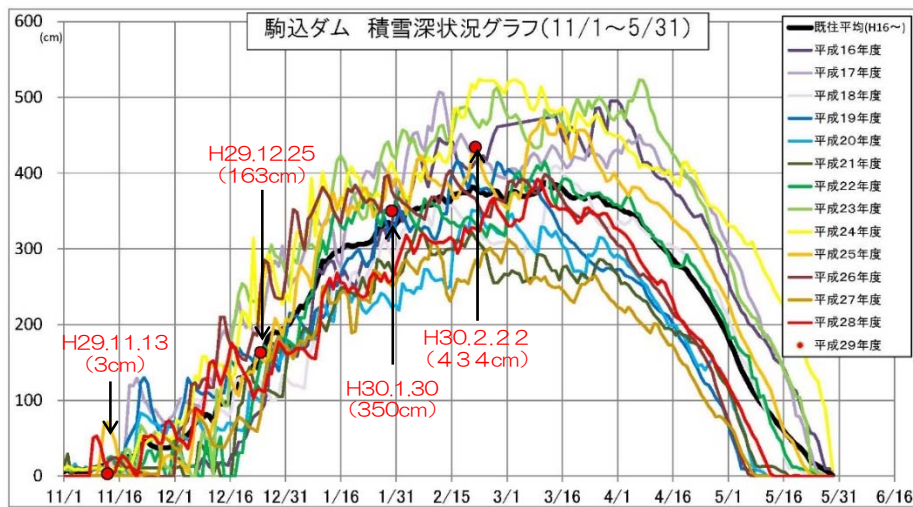


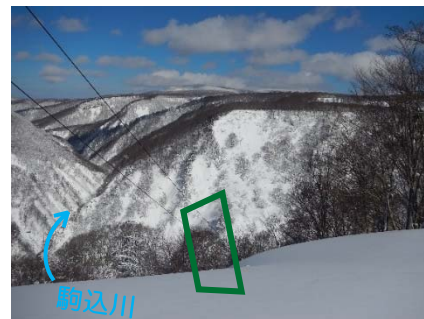
駒込ダム建設予定地 積雪状況【4m超！】

前号に続き、駒込ダム定点観測地点の積雪状況を報告します。1月30日に350cmで平均（平成16年度～）に近い値でしたが、2月22日には434cmまで増えていました。2月22日だけで比べると3番目に多い積雪量となっています（平成24年度が512cm、平成23年度が467cm）。ちなみに気象庁酸ヶ湯観測所では同日、427cmとなっています。

春になって速やかに現場に入るためにはあまり積もらないで欲しいというのが本音ですが、自然が相手では見守るしかありませんね（^^）。調査当日はとても気持ちの良い快晴でダムサイトもきれいに見えました！



2月22日の積雪状況（434cm）



快晴のダムサイト

もうすぐ融雪期 川の増水に注意！

「融雪出水」というと「まだ先の話」と思うかもしれませんが、雪どけが進むこの時期は「常に注意」が必要です。

右の写真は、春先に中村川（鱒ヶ沢町）が増水した状況です。当日は日雨量40mm程度とごく普通の雨でしたが、気温の上昇とともに「雨が雪を融かした」ため、「降雨+融雪」で一気に増水しました。

テレビ等で「あすにかけ大雨や雪どけに注意が必要」とか「明日は5月上旬並みの暖かさになる」などのニュースが流れたら、最新の防災気象情報（警報・注意報、雨量、河川水位等）を入手し、不測の事態に備えましょう！

【青森県河川砂防情報提供システム】

<http://www.kasensabo.bousai.pref.aomori.jp/>



◆融雪出水の特徴

- 3月下旬～5月中旬に多く発生！
- 少雨でも一気に増水！
- 長時間継続することも！

第33回 ダムフォトコンテスト

「ダムフォトコンテスト」は、写真を通じて、ダムの役割やダムと周辺環境との調和などを一般の人々に知っていただくことを目的に、一般財団法人ダム技術センターが主催しています。

応募作品は、ダム堤体もしくは関連構造物が写っており、季節感（桜、紅葉、雪景色等）のある写真であればOK！

誰でも応募できます！！

◆応募先：ダム技術センター ダムフォトコンテスト係

◆問合せ先：TEL 03-5815-4161

◆締め切り：平成30年9月30日（日）消印有効

【詳細】<http://www.jdec.or.jp/>

当建設所が管理する「下湯ダム」と「浅虫ダム」に関する写真も試しに選定してみました。

読者のみなさんも、ダムカード集めだけではもったいない！賞品ゲットを目指し、是非「ダムフォトコンテスト」に応募してみてくださいはいかがでしょうか！！

第33回作品募集

ダムフォトコンテスト

風景の中のダム～ダムと自然と人々と～

作品募集中心 応募要項

1. 募集期間：平成30年9月1日（土）～平成30年9月30日（日）消印有効
2. 応募資格：年齢性別不問
3. 応募作品：ダム堤体もしくは関連構造物が写っており、季節感（桜、紅葉、雪景色等）のある写真
4. 応募作品のサイズ：A4～A10（縦横任意）
5. 応募作品の枚数：1枚～10枚まで
6. 応募作品の送付先：〒100-0005 東京都千代田区千代田1-7-7 財団法人ダム技術センター（一部事務センター）ダムフォトコンテスト係 電話 03-5815-4162
7. 応募作品の送付方法：郵送（郵便ポスト）
8. 応募作品の送付時期：平成30年9月1日（土）～平成30年9月30日（日）消印有効
9. 応募作品の送付回数：複数回送付可
10. 応募作品の送付回数：複数回送付可
11. 応募作品の送付回数：複数回送付可
12. 応募作品の送付回数：複数回送付可
13. 応募作品の送付回数：複数回送付可
14. 応募作品の送付回数：複数回送付可
15. 応募作品の送付回数：複数回送付可
16. 応募作品の送付回数：複数回送付可
17. 応募作品の送付回数：複数回送付可
18. 応募作品の送付回数：複数回送付可
19. 応募作品の送付回数：複数回送付可
20. 応募作品の送付回数：複数回送付可

財団法人ダム技術センター
<http://www.jdec.or.jp>

〒100-0005 東京都千代田区千代田1-7-7 財団法人ダム技術センター（一部事務センター）ダムフォトコンテスト係 電話 03-5815-4162
FAX 03-5815-4162



緑に囲まれた「下湯ダム」
（富栄養化ではありません・・・）



海が見える「浅虫ダム」



湖面に映える逆さ富士？「下湯ダム」



青空を映す湖面鏡「ほたる湖」